



平成18年 4月27日

各 位

会社名 豊和工業株式会社
 代表者名 取締役社長 野崎東太郎
 (コード番号 6203 東証・名証 第1部)
 問合せ先 常務取締役総務部門長 坂野和秀
 (TEL. 052 - 408 - 1001)

平成18年3月期 通期業績予想の修正 および特別損失等の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年11月16日の中間決算発表時に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日~平成18年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正し、併せて特別損失等の発生についてお知らせいたします。

記

1. 18年3月期の業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	28,500	930	1,140
今回修正予想(B)	30,300	1,110	1,320
増減額(B-A)	1,800	180	180
増減率(%)	6.3	19.4	15.8
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	27,357	415	245

(金額の単位:百万円)

2. 18年3月期の連結業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	34,000	1,120	1,220
今回修正予想(B)	36,300	1,630	1,480
増減額(B-A)	2,300	510	260
増減率(%)	6.8	45.5	21.3
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	32,197	244	74

(金額の単位:百万円)

3. 修正の理由

工作機械が専用機・汎用機とも好調に推移したことなどから、売上高は前回予想を上回る見込みです。また、増収による利益増、操業度上昇効果などにより、営業利益が計画値を上回るため、貸倒引当金繰入額約2億5千万円(単独:営業外費用) 同約2億4千万円(連結:特別損失)をそれぞれ計上するものの、経常利益・当期純利益とも前回予想を上回り上記の損益となる見込みです。

4. 貸倒引当金繰入額について

当社の連結子会社である西部産業株式会社が、財務内容の悪化した販売代理店に対する売上債権及び貸付金につき、貸倒引当金約2億4千万円を設定し、同繰入額を平成18年3月期において特別損失として計上するものです(連結)。これに伴い西部産業株式会社が債務超過となるため、当社が同社に対する貸付金について、貸倒引当金約2億5千万円を設定し、同繰入額を平成18年3月期において営業外費用として計上します(単独)。

以上